



TUDOR PELAGOS FXD

新しいペラゴス FXD は、何十年にもわたり、アメリカ海軍ダイバーたちの腕元で任務を支えたチューダーウォッチにオマージュを捧げている。現代における究極の「ミリサブ」として、ストラップバー固定構造、チタニウム製ケース、高性能マニファクチュール キャリバーと経過時間計測が可能な逆回転防止ベゼルを備える。

早くも50年代半ば、チューダーのダイバーズウォッチは米海軍の検査を受け、軍内の複数のチームにより評価されていた。1958年には制式に採用され、さまざまな部隊で活動するダイバーたちに支給するために購入された。本モデルは、この時代のミッションウォッチの精神を継承している。ケースにストラップバーが固定(Fixed)された極めて頑丈な構造にちなむFXDという名称は、この時計の背景を暗示しているのだ。本モデルは、往年の「ミリサブ」(ミリタリー サブマリーナーの略称)を、現代の技術を駆使した高性能かつ堅牢な時計として再定義している。外観は、60年代後半のチューダー オイスター プリンス サブマリーナー Ref.7016を彷彿とさせる。固定バネ棒のような米軍仕様ならではの要素に加え、初期のチューダー サブマリーナーに見られたポイントドクラウンガードのような、異なる時代のチューダー ウォッチから着想を得たディテールも取り入れられている。



マットブラック ダイアル
グレードX1のスイス製スーパーミノバ®
を充填したアプライドアワーマーカー



「スノーブレーク」針
1969年に登場したチューダー ダイバーズ
ウォッチの象徴、グレードX1のスイス製
スーパーミノバ®発光塗料



マニファクチュール キャリバー MT5602
スイス公認クロノメーター検査協会(COSC)
による認定、耐磁性シリコンバランススプリング、
約70時間のパワーリザーブ



42mm チタニウム製ケース

サテン仕上げ、
一塊のチタニウムブロックから機械加工された
ストラップバー固定構造



チタニウム製逆回転防止ベゼル

セラミック製インサート、
グレードX1のスイス製スーパーミノバ®
発光塗料を充填した60分目盛り



引き通し式ファブリックストラップ

中央にレッドのラインが入ったフォレストグリーン、
セルフグリップ着脱システム、
テキスタイルモチーフをエンボスした
ラバーストラップが付属



5年間の国際保証



TUDOR AND THE US NAVY

アメリカ海軍は、1950年代後半から何十年にもわたり、チューダーのダイバーズウォッチを採用した。Navy SEALsが1962年の結成時から80年代後半まで、チューダーを着用して任務に就いていたことは有名な話である。チューダーの堅牢な計器は、水中破壊工作部隊、シービーズ、海軍潜水学校の教官など、あらゆる水中任務に立ち会ってきたのだ。潜水学校では訓練生にスキューバダイビングの基本を授け、米国内外の潜水艦基地では水中潜水艦の整備士のパートナーとなった。さらにチューダーの時計は、世界中の海面下で、革新的な水中技術が生まれる瞬間にも一翼を担う存在だった。





TENDER LINE

Required when one man is diving alone or when divers must penetrate under ice or any other substance which precludes free access to the surface.



WHISTLE

Is another valuable piece of safety equipment and when required should be worn on the lifejacket or oral inflation tube.



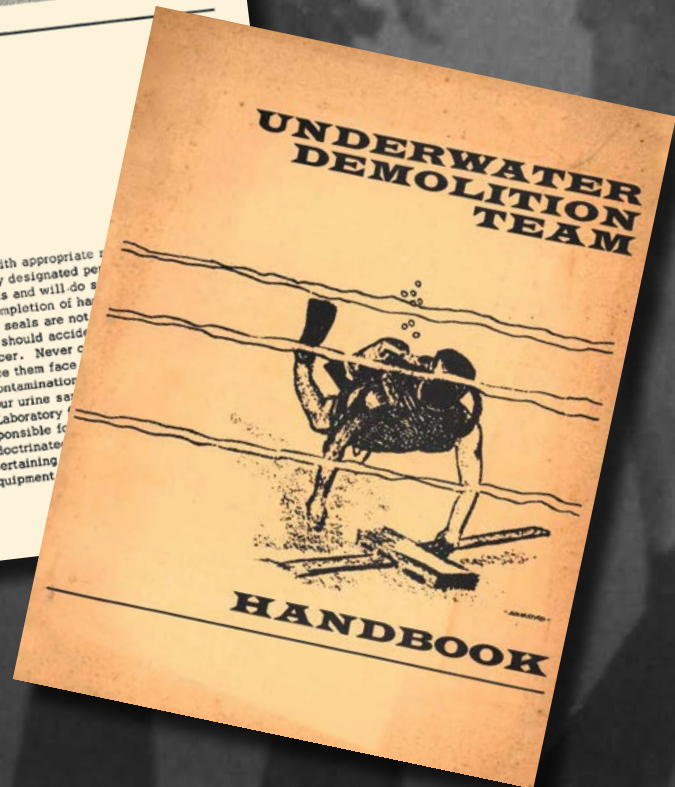
WRISTWATCH

The wristwatch used in the team is waterproof and pressure proof. It is to be used for computing duration of water operations, for computing bottom time and decompression stops, and for controlling rates of descent and ascent. The Diving Supervisor and a member of each swim pair must have a watch for any diving evolutions.

STOWAGE AND HANDLING OF RADIOLOGICALLY HAZARDOUS EQUIPMENT

Due to the radioactive material used to illuminate the compass and depth gauge, certain stowage and handling requirements, as established by the Atomic Energy Commission, must be met. These instruments will be stowed in a lead-lined box constructed of CRES or stainless steel, which is located in the diving locker. They will be used only for operations and will be returned promptly upon completion thereof. The stowage box will be secured in an area away from charging stations, scuba tanks, and regulator, and will be appropriately marked. The gauge and compass will be tested for decontamination each 6 months. The test will consist of both a wipe test

and monitoring with appropriate... Only specifically designated personnel... these instruments and will go to... areas. Upon completion of handling... the hands. The seals are not... event that they should accident... the Diving Officer. Never... pockets or place them face... If individual contamination... submit a 24 hour urine sample... sical Defense Laboratory... Officer is responsible for... personnel are indoctrinated... precautions pertaining... underwater equipment.



そう、チューダーは数十年にわたり、ミッションウォッチのサプライヤーとして米海軍をサポートしてきたのだ。1965年発行の「Underwater Demolition Team Handbook(水中破壊工作部隊便覧)」の初版には、チューダー オイスタープリンス サブマリナー Ref. 7928が、ダイバーズウォッチに関する段落に掲載されている。この便覧は、新人工作員が水中破壊の手順を学ぶ際に欠かせない文献だった。1973年になると、アメリカ海軍の潜水マニュアルに、チューダー オイスター プリンス サブマリナー Ref. 7016と7021が「海軍公認」の潜水時計として掲載。翌1974年、米国防総省の供給システムを管理・追跡するため、ナショナル・ストック・ナンバー・システムが導入された。そして1978年からは、コード6645-01-068-1088の下で、補給将校は信頼できる海軍承認の潜水時計を必要とする相応の船員または工作員に、チューダー オイスター プリンス サブマリナー Ref. 9411、または後の76100を購入し、支給することができるようになった。このコードは、実に2004年まで用品カタログに掲載されていた。

軍人に支給される時計には通常、固有の管理番号が刻印されるが、アメリカ海軍に支給されたチューダーの時計はその限りではなかった。全軍で統一されたマーキングシステムは存在しなかったのだ。これらの時計は何の印も無いか、あるとしても部隊単位で在庫管理の目的で刻印された程度だった。多くの異なるコーディングの種類があることも状況を複雑にした。数十年のスパンで、複数の品番にわたる非常に多数のチューダー ウォッチが米海軍に納入されていたことが公式に記録されているにもかかわらず、それらの時計の多くには刻印が残されていない。そのため、今日の時計研究家にとって、チューダーの軍支給時計の出自を特定することは困難を極めていたのだ。

1965, Underwater Demolition Team Handbook



2023, Pelagos FXD ref. 25717N
1968, Oyster Prince Submariner ref. 7016

HANDBOOK



新しいペラゴス FXDの意匠は、60年代後半から80年代前半にかけてアメリカ海軍の隊員たちが着用していたチューダーのダイバーズウォッチを着想源としている。時計全体のカラーはブラック。そして暗闇の使用でも発光強度を最大化させるために1969年に導入された、スクエアが先端に付いた「スノーフレイク」針やスクエア型アワーマーカー。他にも、発光塗料を用いたサンドブラスト仕上げのセラミック製インサートと逆回転防止ベゼルを採用している。さらに、42mm径チタニウム製ケース全体にサテン仕上げを施し、そのマットな質感によって光の反射を制限している。

A UNIQUE SET OF SPECIFICATIONS

もとは現役の戦闘ダイバー部隊と共同で開発されたFXDのケースは、特殊任務に必要な独自の仕様を、完全に満たしている。より高い堅牢性と信頼性のためにチタニウム製ケースに固定されたストラップバーを例とした、チューダー コレクションの中でも異彩を放つ機能的特徴を備えているのはそのためだ。ラグ同士をつなぐこの形状は、本モデルの独特なシルエットのキーとなっている。もうひとつの特徴は、人間工学に基づいた60ノッチを刻んだ逆回転防止ベゼル。発光塗料をあしらった60分目盛り入りのセラミック製ベゼルインサートは、ダイバーズウォッチのISO規格6425:2018に準拠している。



A FABRIC STRAP IN PURE NAVY STYLE

アメリカ海軍のダイバーは歴史的に、主にナイロン製のブラックまたはグリーンファブリックストラップを装着してチューダーウォッチを使用していた。ペラゴス FXDに付属する2つのストラップは、プレスレットよりもストラップを好むこのミリタリー的伝統から着想を得て、さらに工夫を加えたものだ。中央にレッドのラインが入った、セルフグリップ着脱システム付きのグリーンファブリックストラップが初期設定となっている。さらに、テキスタイルモチーフがエンボスされたブラックのラバーストラップも付属する。

チューダーは2010年にいち早くファブリックストラップを採用して以来、常に先駆者であり続けている。フランスのサン・テティエンヌで150年以上家族経営を続けるジュリアン・フォール社によって、19世紀製の織機を用いて生み出されるファブリックストラップ。それは品質と快適さを両立する唯一無二の存在である。ペラゴス FXDのためにジュリアン・フォールとチューダーは、新しい構造のストラップを開発した。中央にレッドのラインが入ったフォレストグリーンのナイロン製織りリボン(幅22mm)にセルフグリップ着脱システムを組み合わせた新ストラップは、あらゆる手首に快適にフィットする。





THE MANUFACTURE CALIBRE MT5602

ペラゴス FXDに搭載されたマニファクチュール キャリバー MT5602は時針と分針、秒針を備えている。他のチューダーのマニファクチュール キャリバー同様に、モノブロックのタングステン製ローターはオープンワークで細部にサンドブラストを伴うサテン仕上げ、さらにブリッジとメインプレートはサンドブラスト表面とレーザー装飾が交互に施されている。

堅牢性、耐久性、信頼性そして精度を兼ね備えたこのムーブメントは、2ヶ所で固定されたトラバーシングブリッジによって維持される可変慣性テンプを有している。また耐磁性シリコンバランススプリングを備えるほか、MT5602はスイス公認クロノメーター認定を取得している。その認定ではムーブメントの状態では日差が-4秒から+6秒を基準としているが、チューダーはさらにその上、腕時計として組みあげられた状態で日差が-2秒から+4秒という、より高い基準を達成している。

その他の特筆すべき特徴は約70時間のパワーリザーブ。それは金曜日の夜に腕時計をはずし、月曜日の朝に身に着けたときに再びゼンマイを巻く必要がないことを意味する。



THE TUDOR DIVERS' WATCH

チューダーのダイバーズウォッチの歴史は1954年、Ref. 7922の誕生まで遡る。100m(330フィート)の防水性を備えたこのモデルこそが、「チューダー ダイバーズ」の長い系譜の原点である。堅牢性、信頼性、正確性を手の届くものとして具体化した実用時計、それがチューダーの哲学そのものなのだ。この時計の発表から70年の間、チューダーのダイバーズウォッチは改良を重ね続けた。どのモデルも現場のプロフェッショナルたちから満場一致の称賛を得たことは言うまでもない。そこには世界の名だたる海軍も含まれていた。チューダーは初代ペラゴス FXDを2021年に発表したことで、世界の権威ある海軍部隊とともに、その大海での物語を綴り続けている。

THE TUDOR MANUFACTURE

すべてのチューダー ウォッチは、スイスのル・ロックルにある新しいチューダーのマニュファクチュールで組み立てられ、チューダーの高い基準に沿って全面的に検査されている。時計技術者のノウハウと最高レベルの生産管理および自動検査システムを結集したこの新しい最先端施設は、3年の建設期間を経て2021年に完成した。このマニュファクチュールは、4階建て総面積5,500平方メートル以上に及び、隣接する2016年に設立されたチューダーのムーブメント製造施設、ケニッシ マニュファクチュールと物理的にも視覚的にもつながっている。チューダーが所有する関連会社のネットワークおよびケニッシにより、チューダーは高性能機械式キャリバーの開発と製造の統合を実現してきた。その結果、チューダーは今では極めて重要な部品の製造を完全にマスターし、その品質を保証することができる。



THE TUDOR GUARANTEE

1926年にハンス・ウィルズドルフによりブランドが創設されて以来、チューダーが持つ理想の腕時計を作るためのビジョンは変わらない。それは終わらなき堅牢性や耐久性、精度の追求である。この経験、そして自社の時計の優れた品質に対する自信により、チューダーはそのすべての製品に5年間の保証を適用している。この保証は、時計の登録や定期的な点検を必要とせず、譲渡も可能である。また使用頻度や状況によってことなるものの、オーバーホールに関しては約10年の間に1回程度を推奨している。

TUDOR IS BORN TO DARE

2017年、チューダーは「Born To Dare」のスローガンを掲げた新しいキャンペーンを開始した。これは、ブランドの歴史と、今日ブランドが象徴するものの両方を反映している。陸海空、ときには氷上でチューダーの腕時計を身に着け、並外れた偉業を成し遂げてきた挑戦者たちの物語そのものだ。そこには、極限の環境に耐え、挑戦し続ける人々のために腕時計をつくった創業者ハンス・ウィルズドルフの想いが宿っている。今日のチューダーを築き上げた、時計製造に対するその唯一無二の取り組みの証である。チューダーの革新は常に注目の的であり、Born To Dareの精神はなるべくして変革者となったアンバサダーたちにより体現されている。

ABOUT TUDOR

チューダーは、数々の受賞歴のあるスイス製ウォッチブランドで、洗練されたスタイル、確かな信頼性、そして価格を超える独自の価値を備えた機械式時計を提供する。チューダーの起源は、ロレックスの創業者ハンス・ウィルズドルフに代わって「チューダー (The Tudor)」が初めて登録された1926年に遡る。1946年、彼は品質に対する伝統的なロレックスの哲学を重んじながらも、より手の届きやすい価格の時計を製造するモントルチューダーSAを公式に設立する。チューダーの腕時計はその歴史において、最も果敢に活動する冒険家や熟練のプロフェッショナルたち選ばれてきた。ブラックベイ、ペラゴス、1926、チューダーロイヤルといった象徴的なモデルをラインナップし、チューダーは2015年より、多機能で優れた性能を備えた機械式のマニユファクチュール キャリバーも提案している。

PELAGOS FXD

REFERENCE 25717N

CASE

42mm チタニウム製ケース、
厚さ12.75mm、全長52mm、
サテン仕上げ
ストラップバー固定構造、
スチール製ケースバック

BEZEL

チタニウム製逆回転防止ベゼル、
セラミック製ディスク、
60分目盛り

WINDING CROWN

チタニウム製リューズ、
チューダーのシールドロゴの刻印

DIAL

マットブラック

CRYSTAL

サファイアクリスタル

WATERPROOFNESS

200m (660 ft)防水

STRAPS

22mm セルフグリップ着脱システムによる
ファブリックストラップ、
フォレストグリーンにレッドの
センターライン入り、
テキスタイルモチーフがエンボスされた
ブラックのラバーストラップ/
チタニウム製バックルが付属

MOVEMENTS

CALIBRE

マニユアクチュール キャリバー MT5602
両方向回転ローター搭載の
機械式自動巻ムーブメント

PRECISION

COSCIによるスイス公認クロノメーター認定
(スイス公認クロノメーター検査協会)

FUNCTIONS

中央に時・分・秒針
秒針停止機能による正確な時刻設定

OSCILLATOR

スクリュー調整式可変慣性テンブ
非磁性シリコンバランススプリング
振動回数:28,800/時(4 Hz)

TOTAL DIAMETER

31.8mm

THICKNESS

6.5mm

JEWELS

25石

POWER RESERVE

約70時間



TUDOR



<https://tudor.watch/Pressroom>

